

一般会計予算の歳入の主な内容

<市税>

前年度に比べ5億3,592万円、4.8%の増です。令和6年度に実施された定額減税に伴う個人住民税の減収分が復元したためです。

市民税と固定資産税の合計で、市税全体の86.2%を占めています。

<地方交付税>

前年度に比べ3億3,068万円、6.7%の増です。前年度の算定実績や社会保障関係経費の伸び、臨時財政対策債発行可能額の減などを踏まえ増を見込んでいます。

<国庫支出金・都支出金>

前年度に比べ21億9,010万円、19.2%の増です。児童手当負担金などの国庫支出金や公立学校給食費負担軽減事業補助金などの都支出金の増によるものです。

<市債>

前年度に比べ4,072万円、3.1%の減です。武蔵五日市駅前整備事業債、臨時財政対策債、庁舎設備整備事業債などの減によるものです。

一般会計予算の歳出の主な内容

<市制施行30周年記念事業・地域の魅力を生かしたまちづくり>

- ・武蔵五日市駅前拠点施設(フレア五日市)運営事業...3,912万円
・市制施行30周年記念事業...1,104万円
・移住・定住促進事業...676万円 など

<子育て支援・福祉の充実>

- ・未就園児の定期的な預かり事業...1億2,651万円
・新たな経済に向けた給付金・定額減税一体支援事業...1億2,556万円
・私立保育所施設整備事業...9,550万円
・放課後子ども教室推進事業...1,907万円
・飼い主のいない猫対策事業...200万円
・アピアランスケア支援事業...61万円 など

<都市整備の推進>

- ・道路維持補修事業...2億5,161万円
・都道伊奈福生線道路整備事業...1億2,808万円
・循環バス関係事業...9,608万円
・武蔵引田駅北口土地区画整理事業...9,469万円
・公共交通対策事業...3,604万円
・橋梁維持補修事業...2,547万円 など

<安心して暮らせるまちづくり>

- ・牛沼・雨間地内緊急車両用道路整備事業...779万円
・防災備蓄倉庫整備事業...760万円
・防犯機器等購入費補助事業...751万円

<消防団員準中型自動車免許取得費補助事業>

- ...46万円 など

<産業の振興と生活環境・自然環境の保全>

- ・林道施設災害復旧事業...2億2,038万円
・秋川渓谷戸倉体験研修センター運営事業...1億1,497万円
・林道整備事業...1億934万円
・森林環境保全事業...4,777万円
・都市農業経営力強化事業...4,505万円
・プレミアム付デジタル商品券事業...4,200万円 など

<教育の充実>

- ・新学校給食センター共同整備事業...6億4,595万円
・小・中学校体育館改修事業...2億1,779万円
・小・中学校タブレット端末機器更新事業...9,972万円
・秋川キララホール舞台設備改修事業...4,510万円
・小・中学校照明設備LED化及び空調設備更新事業...2,765万円
・部活動の地域展開事業...1,690万円 など

<その他>

- ・参議院議員選挙執行事業...5,423万円
・国勢調査事業...5,378万円
・都議会議員選挙執行事業...4,576万円 など

令和7年度市の予算をお知らせします

●問合せ 財政課財政係

令和7年あきる市議会第1回定例会3月定例会議で、令和7年度一般会計予算、6つの特別会計予算と下水道事業会計予算が原案のとおり可決されました。

予算規模は、8会計を合わせて、前年度比6.3%増の625億7,788万円となりました。

ここでは、令和7年度における予算編成の概要、会計別予算、一般会計の歳入と歳出の主な内容についてお知らせします。

予算編成の方針

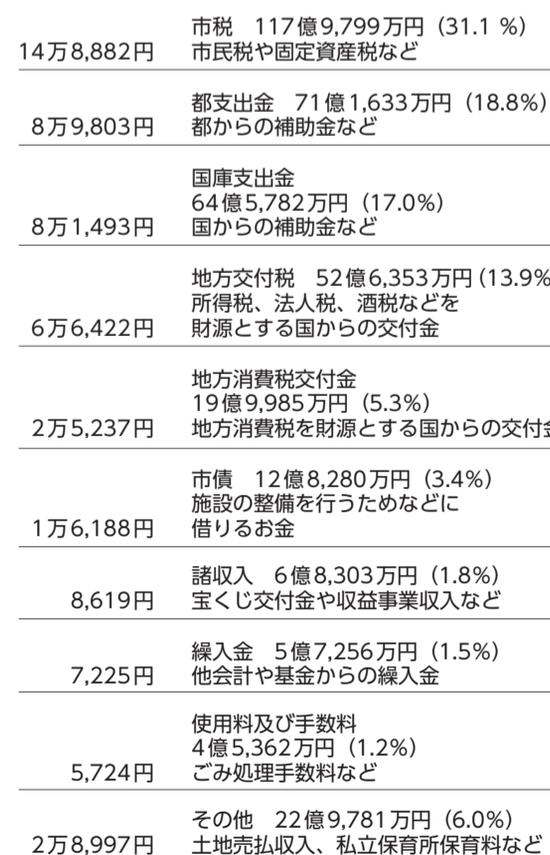
令和7年度の予算は、第2次総合計画に掲げる将来都市像の実現に向け、基本理念の下に定める基本計画及び国土強靱化地域計画に基づき、重点的に取り組むべき施策等を計画的に推進するために、限られた財源の範囲の中で最大限の成果を上げられるように努め、編成を行いました。

会計別予算

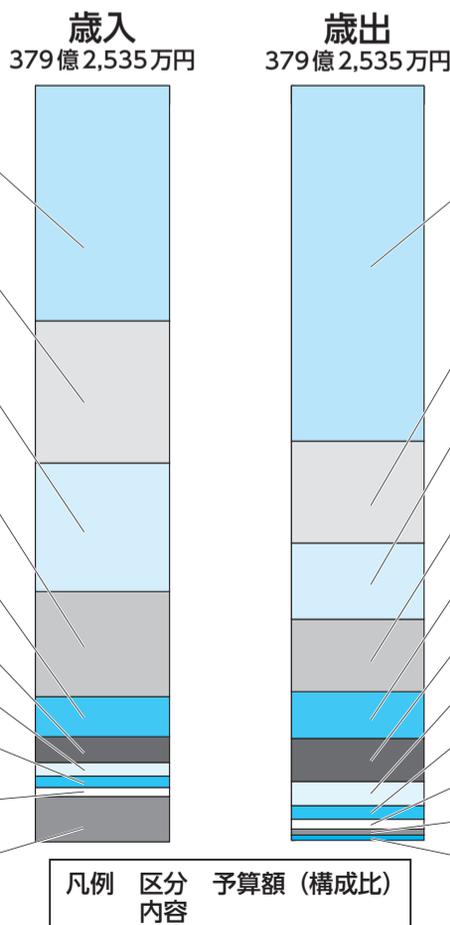
Table with 3 columns: 区分, 予算額, 対前年度比(%). Rows include 一般会計, 特別会計, 国民健康保険, 後期高齢者医療, 介護保険, 戸倉財産区, テレビ共同受信事業, 秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業, 公営企業会計, 下水道事業, 合計.

※下水道事業会計の予算の規模は、支出予算の総額として表記しています。
※金額は、表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係で、合計数値が合わないことがあります。

市民一人当たりの予算額



一般会計歳入歳出予算額の内訳



市民一人当たりの予算額



※「市民一人当たりの予算額」は、それぞれの予算額を令和7年1月1日現在の人口(79,244人)で割ったものです。